

平成19年度第2回図書館協議会次第

日 時 平成19年11月29日(木)
午後2時から
場 所 千葉県立東部図書館 研修室

1 開 会

2 議長あいさつ

3 議 題

(1) 諸般の報告

ア ちば県公共図書館フェアについて

イ 子どもの本のつどいについて

ウ その他

4 協 議

5 その他

6 閉 会

千葉県図書館協議会委員名簿（第29期）

任 期 平成19年7月22日～平成21年7月21日

番号	区分	氏 名	役 職 等	備考
1	学校教育関係者	いとうしゅういち 伊藤 修一	成田市立公津小学校長 (千葉県教育研究会学校図書館教育部会監事)	新任
2		おおぬまいさお 大沼 功	千葉県立白里高等学校長 (千葉県高等学校教育研究会学校図書館部会副部長)	新任
3	社会教育関係者	いとうきみお 伊藤 公夫	千葉県公民館連絡協議会副会長	新任
4		ながのしんご 永野 慎護	千葉県PTA連絡協議会会長	新任
5		よしのなおこ 吉野 直子	千葉県特別支援学校PTA連合会会長	新任
6	学識経験者	いそのよしこ 磯野 嘉子	千葉経済大学短期大学部非常勤講師	再任
7		かわづとしこ 川津 敏子	船橋市地域文庫連絡会副代表	新任
8		しまりえこ 島 利栄子	作家	再任
9		つちやしゅん 土屋 俊	千葉大学文学部教授・前千葉大学附属図書館長	再任
10		やまなかひとし 山中 齊	市原市教育委員会委員長	再任

ちば県公共図書館フェア'07 実績報告書(仮)

千葉県生涯学習フェスティバルの一環として、ちば県公共図書館フェア'07を開催した。概要は、以下のとおりである。

1 開催日

平成19年10月20日(土) 11:00~16:00
21日(日) 10:00~16:00

2 会場

木更津市民会館 2階第4会議室
野外テント

3 来場者数

(単位:人)

	10月20日	10月21日	合計	備考
野外	2,050	1,900	3,950	古本配布 工作・クイズラリー
第4会議室	310	160	470	おはなし会 展示・クイズラリー
合計	2,360	2,060	4,420	

4 内容

(1) 野外テント

ア 「古本もってけ市」 各館から、寄贈図書のうち受入れない図書を3,000冊提供いただき、来場者に好きな図書を無料配布した。

イ 「工作」 3種類の工作を用意したが、古本市と同じ場所を使うため同時にすべての工作を行なうことは困難だったので、2種類ずつ同時進行した。

ウ 「クイズラリー」 図書や地元木更津に関するクイズ5問を作り、野外に2問、会議室に3問設置してクイズラリーを行った。参加賞としてキャンディを、また全問正解者には“くるくるレイン棒”や“バルーン風船”を配布した。

エ 「本・絵はがきの販売」 『千葉わらい』南総昔ばなし大学語り研究会・再話 小澤昔ばなし研究所刊と、この本のさし絵の絵はがき及びわらべうたの絵はがきの販売。

(2) 第4会議室

ア 「おはなし会」 地元および近隣の自治体で活動されているボランティア6団体によるおはなし会を開催した。

イ 「展示」

・「赤ちゃんへの贈り物～親子で楽しむ乳幼児向け100冊の絵本～」千葉県立中央図書館・児童資料室作成のリストにより絵本をテーマ別に展示し、パンフレットを配布した。

・「千葉県の民話の本」千葉県の民話コーナーと木更津の民話コーナーの2つに分けて本の展示を行った。

・「さし絵原画展」『千葉わらい』のさし絵の原画を展示した。同時にわらべうたに関する絵の展示も行った。

視覚障害者用録音図書のiPodによる提供について

中央図書館で製作した視覚障害者用録音図書を携帯型デジタル音楽プレイヤー(iPod)により提供することで、通学時や体験学習などに携行し、希望する場所で視聴することが可能となる。

1 概要

中央図書館では、視覚障害者など活字による読書の困難な利用者に対し、当館が所蔵する図書のうち主に千葉県関係の図書（児童書を含む）について、著作権者の許諾を得て録音図書を製作し、貸出しを行っている。

平成19年度は『千葉県の歴史散歩』（千葉県高等学校教育研究会歴史部会編 山川出版社 349頁）の製作を行っており、平成20年3月末に完成予定である。

2 『千葉県の歴史散歩』の紹介

当該資料は、千葉県の歴史や文化、名所、遺跡、文化財等幅広く紹介しており、千葉県を知るにはコンパクトによくまとめられた図書である。

また、巻末には年表や文化財の一覧等もまとめられており、資料としての価値も高い。当館の特色である郷土を知るという目的からも録音図書化するのに適した図書である。

なお、当館では平成9年度から平成18年度までに、録音図書17タイトルを製作し提供している。

3 活用方法

今回、『千葉県の歴史散歩』をiPodにより提供することで、従来の録音図書同様聞いて楽しむだけでなく、提供媒体が小さなことから、観光地に実際に出向いて利用することも可能となる。

なお、当該資料の提供は視覚障害者だけでなく、身体障害者や寝たきりの高齢者など活字の図書の利用が困難な方にも提供を予定している。